

2015年4月28日  
東京電力株式会社  
福島復興本社

福島復興本社における  
賠償・除染・復興推進に関する取り組み状況  
～福島復興への責任を果たすために～

至近のトピックス	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1・2
原子力損害賠償の進捗状況	・・・・・・・・	P 3～5
除染推進活動状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 6・7
復興推進活動状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 8～10

# 福島県産品の累計購入額が東京電力グループで50億円に到達

- 震災以降、福島県産品の社内販売会や社員による個人・共同購入等を全社を挙げて継続的に実施。また、グループ会社・当社OBにも福島県産品の紹介を実施。
- 2015年3月末までの累計購入額が50億円に到達。

## 取り組み概要

### ＜社内販売会、共同購入の実施＞

- ・ 当社事業所において、社員を対象とした社内販売会を開催(83箇所、約330回)。
- ・ 福島県アンテナショップ等から事業所単位で購入する共同購入も実施(51箇所、約480回)。

### ＜社員食堂、独身寮食堂での購入の実施＞

- ・ 福島県産品を食堂施設を運営する会社に紹介。

### ＜社内イントラネットによる県産品情報の紹介＞

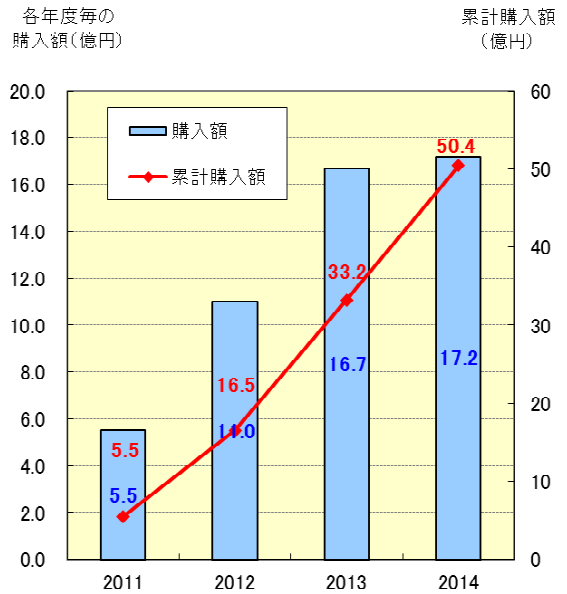
- ・ 当社社員、グループ会社社員を対象に県産品情報の紹介や、福島関連イベント情報(物産フェア等)の周知を実施。

### ＜Tepco特産品ウェブショッピング＞

- ・ 当社社員、グループ会社社員を対象としたウェブショッピングサイトを運営。

### ＜福島県特選ギフトカタログの発行＞

- ・ 中元・歳暮時期にギフトカタログを発行し、当社社員・OB、グループ会社社員へ紹介。



福島県産品の購入実績

## 福島県産品購入に関する取り組みについて



社内販売会(本店)の様子【2015年2月27日】

※右から2人目:石崎福島復興本社代表



共同購入商品の一例【2015年3月実施分】

Tepco 特産品Webショッピング

特産品 ※ 菓子・アイス・ゼリー ▶▶ 07-074-0001

アカウント情報 | カート

カテゴリ

ギフト券 (1)

穀類(米・米加工品) (48)

山の幸(果物・野菜) (20)

海の幸(魚介・水産加工品) (84)

畜の幸(肉・肉加工品) (34)

調味料 (63)

加工食品 (55)

雑貨 (40)

お酒 (85)

飲み物・その他 (52)

菓子・アイス・ゼリー (71)

その他(特産品組合せ) (1)

産地

新潟県

香川県

福島県

マカロン24個セット 3,900円

07-074-0001

【商品PR】

楽天ランキングマカロン部門1位獲得  
フランス生まれの福島育ちのマカロン  
薄い皮膜の表面はつるんとした光沢があり、その内側はまったりとしたアーモンドの生

お届けについて

配送 カール(便の希薄)

【産地】福島県いわき市  
【賞味期限】冷蔵7日  
【原材料】アーモンド、砂糖、卵、バター、レモン、フラワーペース、抹茶、珈琲、ショコラ、塩キャラメル

Tepco特産品ウェブショッピングでの販売



特選ギフトカタログでの斡旋販売【2014年歳暮】

# ふくしま応援企業ネットワーク 2015年度定時総会

- 5月15日(金)、2015年度定時総会を郡山市で開催し、昨年11月の設立以降取り組んできた風評払拭に向けた取り組み等について、年度報告・計画等を審議。
- 翌日、福島県産品の安全性や検査態勢、復興に向けた地元の取り組み状況などへの理解を深めるため、福島県農業総合センター等の見学を実施。

## 定時総会

- ・ 日 時 2015年5月15日(金)
- ・ 場 所 ホテルハマツ 中央の間 (郡山市虎丸町3-18)
- ・ 出席者 会員企業の代表者がお出席 (役員など)  
〈当社からは福島復興本社代表 石崎芳行が出席〉
- ・ 議 事
  - ・ 2014年度事業報告、決算報告
  - ・ 役員の再任について
  - ・ 2015年度事業計画(案)、予算(案)

## 現地見学会

- ・ 日 時 2015年5月16日(土)
- ・ 場 所 福島県農業総合センター (郡山市日和田町高倉字下中道116)  
里山ガーデンファーム 二本松農園 (二本松市新生町490)  
陶芸の杜おおぼり 二本松工房 (二本松市小沢字原115-25)

## 概要

### ふくしま応援企業ネットワークとは

- ・ 設立日 2014年11月18日 (設立総会)
- ・ 目的 福島県内の風評被害払拭
- ・ 構成 福島で廃炉作業等に携わる大手企業 (事務局：東京電力)
- ・ 会長 株式会社東芝 取締役代表執行役副社長 真崎 俊雄 様

# 原子力損害賠償の進捗状況について

## <原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

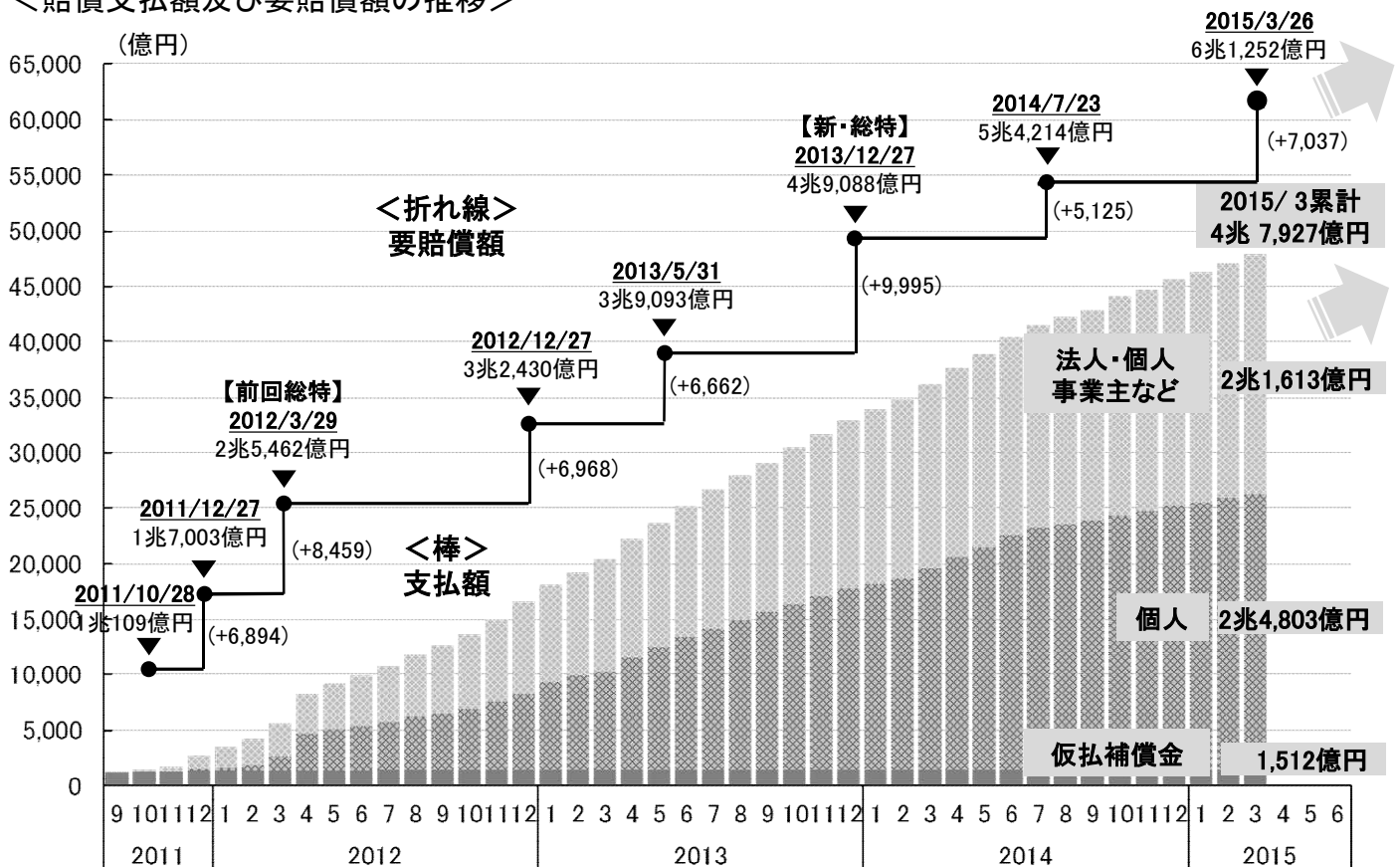
2015年4月24日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など
<b>ご請求について</b>		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,060,000件	約324,000件
<b>本賠償の状況について</b>		
本賠償の件数(延べ件数)	約1,961,000件	約281,000件
本賠償の金額 ※2	約2兆5,364億円	約2兆1,904億円
<b>これまでのお支払い金額について</b>		
本賠償の金額 ※2		約4兆7,268億円 ①
仮払補償金		約1,518億円 ②
お支払い総額		約4兆8,785億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

## <賠償支払額及び要賠償額の推移>



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額【新・総特】 (4/15変更認定)	合意いただけの実績 <sup>※1</sup> (2015年3月末現在)
<b>I. 個人の方に係る項目</b>	<b>20,492億円</b>	<b>16,312億円</b>
検査費用等	3,258億円	2,128億円
精神的損害	10,518億円	8,285億円
自主的避難等	3,680億円	3,632億円
就労不能損害	3,035億円	2,267億円
<b>II. 法人・個人事業主の方に係る項目</b>	<b>20,978億円</b>	<b>19,841億円</b>
営業損害	4,873億円	4,655億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	14,388億円	13,422億円
間接損害等その他	1,715億円	1,762億円
<b>III. 共通・その他</b>	<b>19,780億円</b>	<b>11,904億円</b>
財物価値の喪失又は減少等	11,036億円	10,010億円
住居確保損害	4,656億円	595億円
除染等 <sup>※2</sup>	3,838億円	1,048億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
<b>合計</b>	<b>(A) 61,252億円</b>	<b>(B) 48,058億円</b>

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しない。

【B/A 78%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 ・精神的損害 ・就労不能等に伴う損害 ・検査費用 ・避難・帰宅・一時立入費用 ・生命・身体的損害等	9月:法人本賠償 ・営業損害 ・出荷制限指示等による損害 ・風評被害 ・間接損害等
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償  12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償  11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償 仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償

<ADRの対応状況>

2015年4月17日現在

申立件数		15,919件
解決件数		12,945件
	全部和解件数	10,759件
	取下げ件数	1,103件
	打切り件数	1,082件
	却下	1件
現在進行中の件数		2,974件

出典：原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは15,426件(4月17日現在)

※当社に送達された件数は月平均で約416件(昨年度)

※現在進行中の件数のうち、182件は一部和解が成立、2件は仮払和解が成立している。

※和解金額は約1,833億円

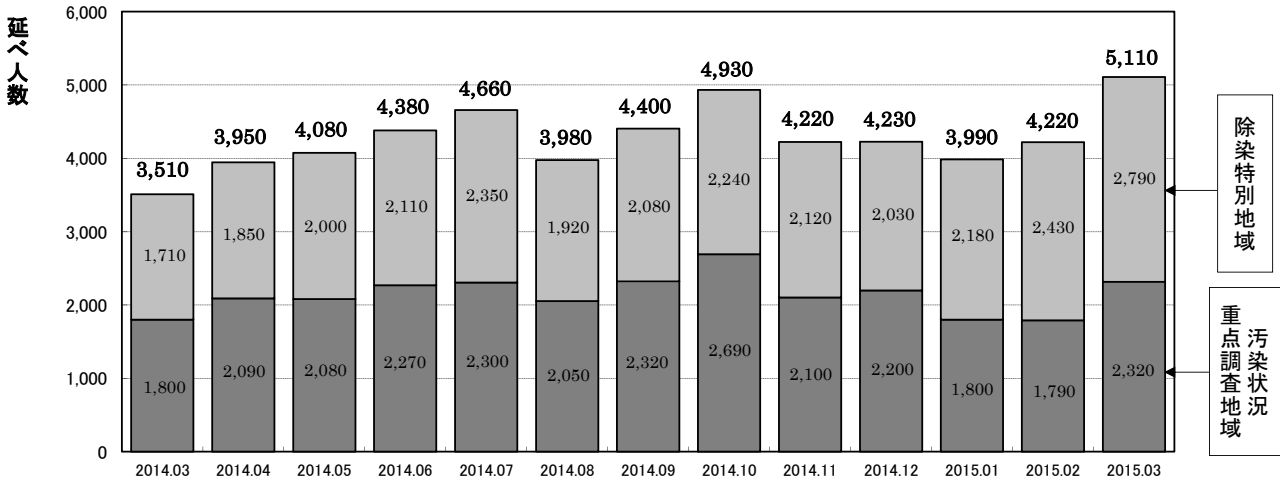


## 除染推進活動実績

■ 2013年1月からの除染業務対応人員の累計は約94,690人（2015年3月末現在）

（内訳）

- 除染特別地域（旧警戒区域＋計画的避難区域の11市町村）での取り組み  
環境省から委嘱を受け、国が除染を行う業務に対し、放射線管理、モニタリング、除染等に関する技術面での対応。【同期間の活動人数累計 約44,450人】
- 汚染状況重点調査地域（福島県内40市町村）での取り組み  
環境省から委嘱を受け、市町村が中心となり行う業務に対し、モニタリング、除染等に技術面での対応。【同期間の活動人数累計 約50,230人】

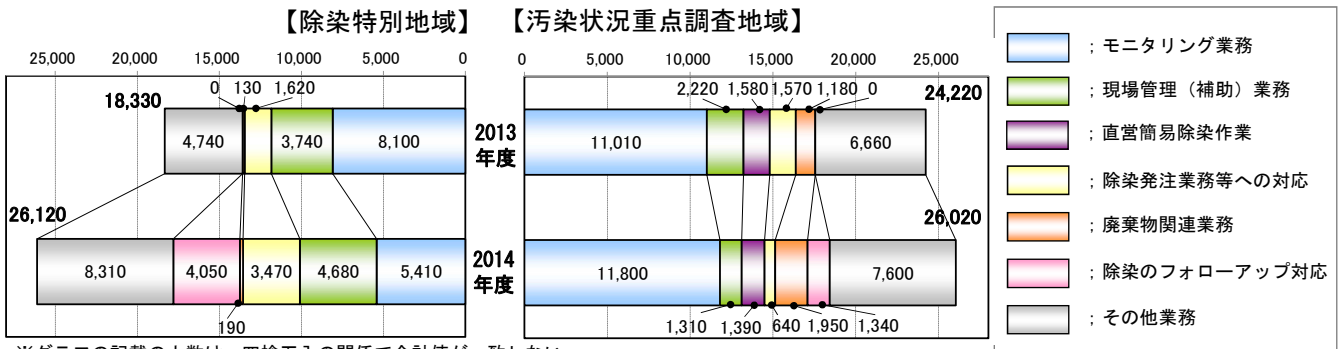


※記載の人数は復興推進活動として除染関連活動に従事した社内応援者も含まれており、その累計は約8,160人。  
※グラフの記載の人数は、四捨五入の関係で合計値が一致しない。

## 除染推進活動実績

■ 2014年度の取り組み ～年度対応人員5万人を達成～

- 国・県・市町村の実施する除染関連活動に対し、モニタリングや除染工事の発注業務・工事管理業務への対応等、人的・技術的な対応に取組み、年度対応人員 **5万人を達成**。



※グラフの記載の人数は、四捨五入の関係で合計値が一致しない。



JR常磐線の不通区間における線量調査



安心に向け実施した行楽地での直営除染



フォローアップ除染前の現地調査



除染検討に向け開発技術の活用(指向性モニタリング装置)

## 大熊町 復興計画等に係る拠点除染等工事の実施に向けた対応

実施時期	2014年8月25日～2015年3月18日（内12日間）
対象地域	大熊町
実施人数	社員 延べ10人
実施内容	環境省からの要請により、大熊町の帰還困難区域内における、道路等の拠点除染等工事および復興計画に係る一部地域の拠点除染等工事の実施に向け、当該工事に関する数量算出に対応。



- 拠点除染等工事（道路）
- " （電話交換所）
- 復興計画に係る下野上地区付近の拠点除染等工事の対象地域

復興計画等に係る拠点除染等工事の対象地点

## 除染工事車両向けスクリーニングへの対応

実施時期	2012年2月29日～2015年3月31日
実施場所	川内村，浪江町，田村市・大熊町 <span style="font-size: small;">（※除染の進捗により、左記市町村内でそれぞれ実施。 田村市内での対応は2012年12月10日より大熊町内に移動し実施。）</span>
実施人数	社員 延べ12,722人（2013年1月の除染推進室設置以降では延べ7,092人）
実施内容	環境省からの要請を受け、除染特別地域における作業エリア内から除染工事車両が退出する際のスクリーニングに対応。



除染工事車両のスクリーニング



## 復興推進活動実績

### ■ 現在までの主な取り組み

- 3月は、屋内清掃や大型家財搬出を中心に実施。また、営農再開に向けた取り組みとして、農業用水路の機能回復を目的とした泥上げおよび周辺の除草、自治体と協働した取り組みとして、公民館の備品搬出・格納を実施。
- 3月の活動実績は延べ5,585人（前年同月の活動実績と同等）。

#### [3月の活動実績]

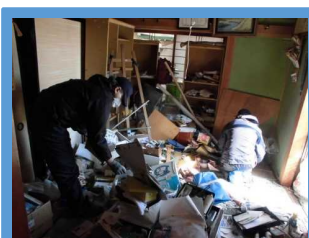
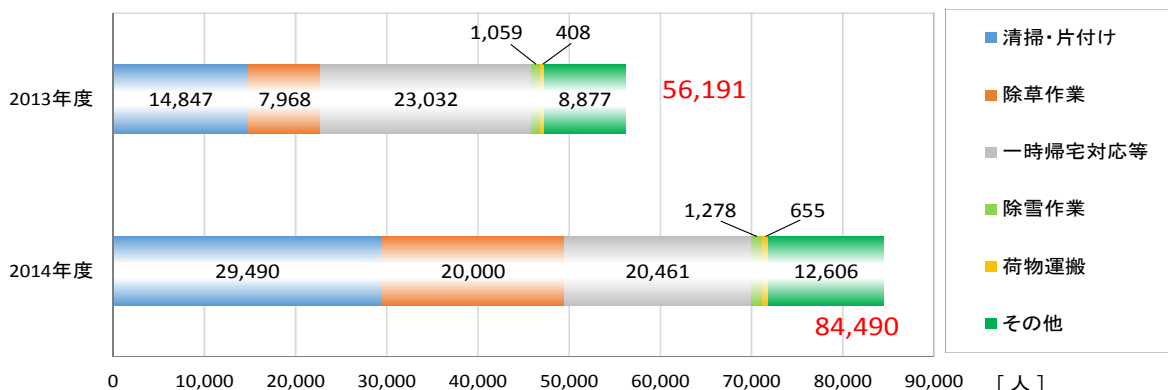
活動内容	延べ人数
清掃・片付け（屋内清掃・大型家財搬出等）	2,322人
除草（町道・住宅進入路・公共施設等）	521人
一時帰宅対応等	1,533人
その他（イベント運営補助・介護研修会 他）	1,209人
3月の活動実績合計	5,585人
復興本社設立（2013年1月）からの累計	146,022人

※4月21日時点で、復興本社設立からの累計15万人を達成(速報)

## 復興推進活動実績

### ■ 2014年度の取り組み

- 13自治体を中心に各地域のニーズを伺いながら復興推進活動を実施した結果、2014年度は前年度と比べ1.5倍の規模となる、84,490人の活動実績となった。
- 前年度と比較して「清掃・片付け」「除草作業」のご要請が増加している。



屋内片付け



墓地の除草



仮設住宅の雪下ろし



役場庁舎内からの荷物搬出



## 営農再開に向けた農業用水路の泥あげと周辺の除草

**実施時期** 2015年3月6日～4月9日（うち8日間）

**実施場所** いわき市久之浜町金ヶ沢地区

**実施人数** 社員 延べ36人

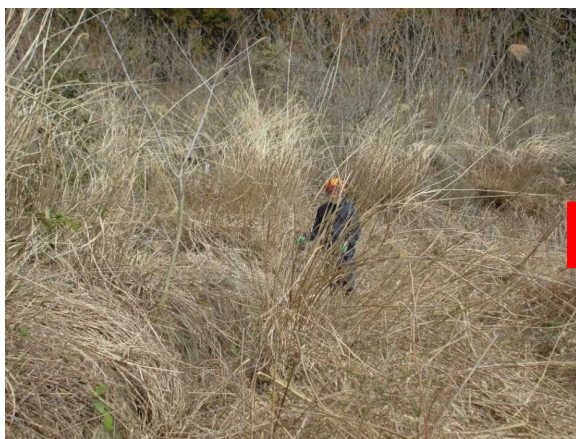
**実施内容** いわき市久之浜町金ヶ沢地区長さまよりご要請いただき、いわき市役所さまご了解の下、4年間休耕していた稲耕作再開のため、今春の作付けに間に合うよう、農業用水路の機能回復（泥あげ）および周辺の除草を実施。



除草・泥あげ前の様子[2015年3月6日撮影]



除草・泥あげ後の様子[2015年4月9日撮影]



除草の様子[2015年3月6日撮影]



除草後の様子[2015年3月13日撮影]



泥あげの様子[2015年4月2日撮影]





## 公民館の備品搬出および格納

**実施時期** 2015年3月25日～3月27日（3日間）

**実施場所** 檜葉町公民館、檜葉町コミュニティセンター

**実施人数** 社員 延べ60人

**実施内容** 檜葉町より要請をいただき、震災後、檜葉町コミュニティセンターに仮置きしていた備品を、災害復旧工事が完了した公民館へ運搬し、格納（震災前の保管状態に復元）。



公民館への搬出の様子 [2015年3月25日撮影]



備品格納の様子 [2015年3月26日撮影]



コミュニティセンター



公民館



搬出前後のコミュニティセンター、格納前後の公民館 [2015年3月26日撮影]